児童生徒における食育推進状況調査報告(抜粋)

<目的>

学校における食育推進状況と児童生徒の食生活の実態と課題を把握し、栄養教諭等の行う食に関する指導の充実を図る

- 〇調査実施 令和元年6月~8月
- 〇調査対象

学 校 公益社団法人全国学校栄養士協議会会員の所属する小中学校 小学校:2,658校 中学校:1,018校

児童生徒 同 上 小学校第6学年の1クラス 69,719人 中学校第2学年の1クラス 28,639人

公益社団法人 全国学校栄養士協議会

# 1. 学校における食育推進状況(児童の実態) 資料1-1

学校区分別〔小学校〕			-17		de la co			
	サンプル数	できている	できている	できていないといえば	できていない	無回答	加重得点平均※	加重得点平均グラフ  ※選択肢に4点~1点の得点を与え、 その加重得点を平均したものが 「加重得点平均」となります。
	〔校〕	4点	点8	2点	1点			「加重特点十均」となりより。
①家族と一緒に食事をしている (1日に1回以上)	2568 100.0	846 32.9	1622 63.2	85 3.3	4 0.2	11 0.4	3.29	MAN TOWNS TO SERVE
②食事のマナーが守れている (挨拶・箸の持ち方等)	2568 100.0	160 6.2	1566 61.0	777 30.3	57 2.2	8	2.71	
③食べ残しや食品ロスの削減に ついて理解している	2568 100.0	254 9.9	1317 51.3	897 34.9	92 3.6	8	2.68	
④食の安全性について理解している	2568 100.0	273 10.6	1357 52.8	869 33.8	60 2.3	9	2.72	
⑤栄養のバランスに配慮した食生 活ができている	2568 100.0	161 6.3	1626 63.3	745 29.0	28	8	2.75	
⑥朝食や「早寝早起き朝ごはん」等 生活リズムが整っている	2568 100.0	376 14.6	1773 69.0	392 15.3	19 0.7	8 0.3	2.98	
⑦よくかんで味わって食べることが できている	2568 100.0	180 7.0	1541	813 31.7	26 1.0	8	2.73	
⑧地場産物や地産地消について 理解している	2568 100.0	145 5.6	1347 52.5	980	88	8 0.3	2.61	
⑨食事の準備や調理などの手伝いをしている	2568 100.0	140	1518 59.1	873 34.0	28	9	2.69	
⑩郷土料理や伝統料理について 関心をもっている	2568 100.0	96 3.7	970 37.8	1327 51.7	166 6.5	9 0.4	2.39	

# 学校における食育推進状況(生徒の実態)資料1-2

学校区分別〔中学校〕	1018							
	サンプル数	できている	できている	できていないえ	できていない	無回答	加重得点平均	加重得点平均グラフ ※選択肢に4点~1点の得点を与え、
	〔校〕	4点	ば 3点	ば 2点	1点		*	その加重得点を平均したものが 「加重得点平均」となります。
①家族と一緒に食事をしている	1018	306	641	67	2	2	IN	
(1日に1回以上)	100.0	30.1	63.0	6.6	0.2	0.2	3.23	
②食事のマナーが守れている	1018	105	716	183	12	2		
(挨拶・箸の持ち方等)	100.0	10.3	70.3	18.0	1.2	0.2	2.90	
③食べ残しや食品ロスの削減に	1018	144	580	275	17	2	2,84	
ついて理解している	100.0	14.1	57.0	27.0	1.7	0.2	2.04	
④食の安全性について理解している	1018	145	627	238	6	2	2.90	
供良の女主任について理解している	100.0	14.2	61.6	23.4	0.6	0.2	2.50	
⑤栄養のバランスに配慮した食生	1018	41	658	312	5	2	2.72	
活ができている	100.0	4.0	64.6	30.6	0,5	0.2		
⑥朝食や「早寝早起き朝ごはん」等	1018	146	672	191	7	2	2.94	
生活リズムが整っている	100.0	14.3	66.0	18.8	0.7	0.2		
⑦よくかんで味わって食べることが	1018	70	614	319	13	2	2.73	
できている	100.0	6.9	60,3	31.3	1.3	0.2		
⑧地場産物や地産地消について	1018	80	560	349	27	2	2.68	E CONTENT OF
理解している	100.0	7.9	55.0	34.3	2.7	0.2		
⑨食事の準備や調理などの手伝い	1018	34	527	435	20	2	2.57	
をしている	100.0	3.3	51.8	42.7	2.0	0,2		
⑩郷土料理や伝統料理について 関心をもっている	1018	40	419	510	47 4.6	2 0.2	2.44	
因うでもついる	100.0	3.9	41.2	50.1	4.6	0.2		

# 2. 食生活に関する取り組みについて(小学6年生)資料2-1(A)

89個の項目の選択肢は 「できている」を「当てはまる」、 「できていない」を「当てはまらない」 と読み替えてください。	サンプル数	できている(ほぽ毎日)	(週に4~6回程度) ている どちらかといえばでき	(週に1~3回程度)ていない	できていない	無回答	加重得点平均	加重得点平均グラフ  ※選択肢に4点~1点の得点を与え、 その加重得点を平均したものが 「加重得点平均」となります。
*********	[人]	4点	3点	2点	1点			・ 地面にはか 「一つ」になりなり。
①1日に1回以上家族と一緒に食事	69719	56125	7746	4373	1430	45		
をしている	100.0	80.5	11,1	6.3	2.1	0.1	3.70	
②食事の時のあいさつや食事	69719	41767	22399	4197	1261	95	3.50	
マナー・作法ができている	100.0	59.9	32.1	6.0	1.8	0.1		The state of the s
3)食事を残さず全部食べている	69719	43521	19995	4969	1117	117	0.50	
	100.0	62.4	28.7	7.1	1.6	0.2	3.52	
4)食の安全性(消費期限、食中毒	69719	52953	12109	2981	1573	103	3.67	
など)に気を付けている	100.0	76.0	17.4	4.3	2.3	0.1	3.67	Richard Colonia Colonia
5栄養のバランスのとれた食事を	69719	41675	22310	4610	987	137	2.50	
している	100.0	59.8	32.0	6.6	1.4	0.2	3.50	
6朝食をとっている	69719	61226	5099	2211	1057	126	2.00	ATT STEELS STATE OF
•	100.0	87.8	7.3	3.2	1.5	0.2	3.82	
ひよくかんで味わって食べている	69719	40003	22659	5283	1663	111	3.45	\$- 10-2 - 10-3
	100.0	57.4	32.5	7.6	2.4	0.2	3.45	AND ASSESSMENT OF THE PARTY OF
8食材の産地に関心をもっている	69719	16051	27348	17508	8669	143	2,73	75.00
	100.0	23,0	39.2	25.1	12.4	0.2	2./3	
9食事の準備や料理など手伝いを	69719	28867	23919	11585	5192	156	2.10	AND THE RESERVE
している	100.0	41.4	34.3	16:6	7.4	0.2	3.10	
⑩郷土料理や伝統料理を知っている	69719	18943	23546	17936	9101	193	2.75	
	100.0	27.2	33.8	25.7	13.1	0.3	2.75	No. of the last of

## できること(小学6年生)資料2-1 (B)

#### [複数回答]

全 体	69,719人	100.0%	グラフ
おにぎりをにぎる	63,811人	91.5%	
生卵を割る	65,399人	93.8%	
リンゴの皮をむく	38,960人	55.9%	CONTRACTOR NOTES
ご飯をたく	55,325人	79.4%	11, 77-11,89 11, 92, 11, 12, 14
サラダを作る	49,364人	70.8%	
野菜いためを作る	52,705人	75.6%	
みそ汁を作る	49,080人	70.4%	ENGINEER OF THE PARTY
肉じゃがなどの煮物を作る	13,669人	19.6%	8083
無回答	1,976人	2.8%	

「おにぎりをにぎる」「生卵を割る」「ご飯を炊く」「サラダを作る」「野菜炒めを作る」「みそ汁を作る」ができる児童は70%以上で、中でも「おにぎりをにぎる」「生卵を割る」ができる児童は90%を超えている。しかし、「肉じゃがなどの煮物を作る」ができる児童は19.6%と少ない。

## 食生活に関する取り組みについて(中学2年生)資料2-2(A)



## できること(生徒)資料2-2(B)

#### [複数回答]

全 体	28,639人	100.0%
おにぎりをにぎる	26,464人	92.4%
生卵を割る	26,986人	94.2%
リンゴの皮をむく	18,981人	66.3%
ご飯をたく	22,949人	80.1%
サラダを作る	20,689人	72.2%
野菜いためを作る	19,273人	67.3%
みそ汁を作る	18,476人	64.5%
肉じゃがなどの煮物を作る	6,302人	22.0%
無回答	876人	3.1%

「おにぎりをにぎる」「生卵を割る」「ご飯を炊く」「サラダを作る」ができる生徒は70%以上で、中でも「おにぎりをにぎる」「生卵を割る」ができる生徒は90%を超えている。しかし、「肉じゃがなどの煮物を作る」ができる生徒は22.0%と少ない。

# 3. 食生活に関する意識(小学生)資料3-1

### 食生活に関する大切さについて

	サンプル数 人	わかる 4点	わかる おいえば 点	わからない 2 点	わからない 点	無回答	加重得点平均	加重得点平均グラフ ※選択肢に4点~1点の得点を与え、 その加重得点を平均したものが 「加重得点平均」となります。
①家族と一緒に食事をすることの 大切さ	69719 100.0	48270 69.2	15833	3526 5.1	1840	250 0.4	3.59	<b>三个个个个个个个个个个个个个个个个个个个个个个个个个个个个个个个个个个个个</b>
②食事の時の挨拶や食事マナー・ 作法ができることの大切さ	69719 100.0	52736 75.6	13580	2324	817 1.2	262	3.70	
③食事を残さず全部食べることの 大切さ	69719 100.0	60290 86.5	7496 10.8	1148 1.6	436 0.6	349 0.5	3.84	
④食の安全性に気を付けることの 大切さ	69719 100.0	57826 82.9	9160 13.1	1719 2.5	729 1.0	285 0.4	3.79	
⑤栄養のバランスのとれた食事を することの大切さ	69719 100.0	58781 84.3	8919 12.8	1295 1.9	456 0.7	268 0.4	3.81	
⑥朝食をとることの大切さ	69719 100.0	61329 88.0	6093 8,7	1332 1.9	687 1.0	278 0.4	3.84	
⑦よくかんで味わって食べることの 大切さ	69719 100.0	47950 68.8	16277 23.3	3781 5.4	1427 2.0	284 0.4	3.60	<b>企员的从后的</b>
⑧地域でとれた食材を使うことの 大切さ	69719 100.0	36963 53.0	21437 30.7	7774 11.2	3246 4.7	299 0.4	3.33	
⑨食事の準備や料理など手伝い をすることの大切さ	69719 100.0	46664 66.9	16444 23.6	4450 6.4	1859 2.7	302 0.4	3.55	
⑩郷土料理や伝統料理を引き継ぐ ことの大切さ	69719 100.0	33507 48.1	21389	9366 13,4	5169 7.4	288	3.20	

# 3. 食生活に関する意識(中学生)資料3-2

## 食生活に関する大切さについて

	サンプル数	わかる	わかるといえば	わからない	わからない	無回答	加重得点平均	加重得点平均グラフ ※選択肢に4点~1点の得点を与え、 その加重得点を平均したものが 「加重得点平均」となります。
	(人)	4点	3点	2点	1点			
①家族と一緒に食事をすることの	28639	19338	6794	1548	864	95	3.56	
大切さ	100.0	67.5	23.7	5.4	3.0	0.3	3.56	
②食事の時の挨拶や食事マナー・	28639	22355	5208	690	270	116	274	
作法ができることの大切さ	100.0	78.1	18.2	2.4	0.9	0.4	3.74	
③食事を残さず全部食べることの	28639	24305	3558	445	202	129	3 82 1	
大切さ	100.0	84.9	12.4	1.6	0.7	0.5		
④食の安全性に気を付けることの	28639	23622	4063	581	248	125	3.79	
大切さ	100.0	82.5	14.2	2.0	0.9	0.4		
⑤栄養のバランスのとれた食事を	28639	23481	4352	499	184	123	3,79	
することの大切さ	100.0	82.0	15.2	1.7	0.6	0.4	3.79	
⑥朝食をとることの大切さ	28639	24162	3355	629	368	125	2.00	
	100.0	84.4	11.7	2.2	1.3	0.4	3.80	
⑦よくかんで味わって食べることの	28639	19544	6969	1480	519	127	3.60	
大切さ	100.0	68.2	24.3	5.2	1.8	0.4	3,60	
⑧地域でとれた食材を使うことの	28639	14810	9035	3323	1341	130	3,31	
大切さ	100.0	51.7	31.5	11,6	4.7	0.5	3,31	
9食事の準備や料理など手伝い	28639	17919	7831	2002	755	132	2.51	
をすることの大切さ	100.0	62.6	27.3	7.0	2.6	0.5	3.51	
10郷土料理や伝統料理を引き継ぐ	28639	14447	8994	3385	1685	128	3.27	
ことの大切さ	100.0	50.4	31.4	11.8	5.9	0.4	3.27	أحالنا إسأدن وسيسيد

## 調査結果の概要

## 結果1. 小学校・中学校における食育推進状況 (児童生徒の実態)

小学校では①「家族と一緒に食事をしている」⑥朝食「早寝早起き朝ごはん等生活リズムが整っている」がほぼできているが、確実に「できている」は低い。⑩の郷土料理・伝統料理への関心⑧地場産物や地産地消への理解が十分ではない状況にある。

中学校では①⑥が「どちらかと言えば」できており、⑩⑧が十分ではない状況にあり、小学校とほぼ同様な状況にある。

\*小学校・中学校とも〇教科学習〇給食の時間〇情報提供等により、食育に取り組んでいる。<資料添付無し> ②⑤⑦⑧⑩は給食の時間、②⑤⑥⑦⑧⑩は食育だより等情報提供、⑤⑥は教科において行われている。

### 結果2. 食生活に関する取組状況(取り組んでいる児童生徒)

小学校では⑥朝食をとっている87.8%①家族と一緒に80.5%④食の安全性に気を付けている76%と続く。⑧食材の産地や⑩郷土料理・伝統料理を知っている児童が少ない。

また、おにぎり、ごはんとみそ汁など簡単な調理ができるは70%以上。肉じゃが等手のかかるものはできない。中学校では、⑥朝食をとっている84.2%①家族と一緒に79.2%。⑧食材の産地や⑩郷土料理・伝統料理を知っている生徒は小学校と同様少ない。

また、「野菜炒め」「みそ汁」は小学生よりできる率が低いが、「肉じゃが」はできる率が小学生より高い。

#### 結果3. 食生活に関する意識 (大切さがわかる児童生徒)

小学校では、⑥朝食③食べ残し⑤栄養バランス④食の安全性は80%以上の児童が大切さがわかるとしている。 ⑩郷土料理・伝統料理の継承に意識が低い。中学生では80%以上が大切さがわかるのは、③食べ残し⑥朝食 ④食の安全性⑤栄養バランスの順。⑧⑩において意識が低い。小学校・中学校ともほぼ同様の傾向である。